

平成21年度下期 福島第二品質監査部 活動状況報告

原子力品質監査部 福島第二品質監査部

1. 業務品質監査(平成21年10月~平成22年3月実施分)

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項等
保全部 保全計画グループ	H21.10.27~11.25	監査対象業務として「定検日数適正化検討業務」(福島第二原子力発電所全体の定検工程・各号機毎の定検日数等の検討業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 「火気作業及び危険物作業(仮置)マップ」の作成・運用管理を実施することにより、発電所内における火気作業・危険物仮置状況について協力企業とともに情報共有できる仕組みができていた。
保全部 保全革新グループ	H21.11.9	監査対象業務として「RCM 機器評価の計画的推進」(設備の保全方式、点検周期の最適化を図るための信頼性重視保全の基礎となる設備毎の評価業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
運転管理部 作業管理グループ	H21.10.26~11.4	監査対象業務として「クリアランスパッケージ作成業務」(点検する機器の点検作業ステップ毎に必要な安全処置等をまとめる業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 CP管理チームはCP精度向上及び業務効率化を目的として、CP作成中期計画に基づきステップ工程表(H21上期完成)、クリアランス手順書及びリストの標準化に取り組んでいる。計画ではH24年末完成としており、標準CPの活用により定検用CP作成は約3.5ヶ月から約2.5ヶ月に短縮可能としている。
保全部 原子炉(1・2号)/ (3・4号)グループ	H21.11.4~11.18	監査対象業務として「2F-4R R P V水位計ノズルセーフエンド修理」(原子炉圧力容器の水位計配管の修理工事:溶接事業者検査対象業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 KKの不適合の水平展開としての原子炉圧力容器計装配管の類似箇所点検にあたって、異常が確認された場合の対応についてメーカーと協議を重ね、対応方法を検討するなど事前に準備を進めることで、当初計画の定期点検工程内で工事を完了でき、稼働率低下リスクに対するリスク管理が有効に機能したことを確認した。
運転管理部 当直(3・4号)	H21.11.11~11.20	監査対象業務として「4号機定検グループにおける工程・安全処置管理業務および危険物保安監督者の管理業務」(定検期間中の工程管理と点検に必要な安全処置の管理業務、危険物保安監督者に任命されている当直長の保安監督者としての業務の実施状況)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 1号機第20回4号機第16回定検で運用した定検GにH20年度補機操作員(入社2年目)を配置する運転員としての技能向上策は、原子力発電所の発電設備を直営で管理している当直員にとって、安定したプラント運転中に比較して操作する機会が増えることは技能・力量を促進するために有効な活動である。
保全部 計測制御(1・2号)/ (3・4号)グループ	H21.12.24	監査対象業務として「定検作業におけるワークパッケージ作成業務」(点検対象として選定された機器の作業内容と作業に必要な安全処置等をまとめる業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
保全部 タービン(1・2号)/ (3・4号)グループ	H22.1.7~1.25	監査対象業務として「定検作業におけるワークパッケージ作成業務」(点検対象として選定された機器の作業内容と作業に必要な安全処置等をまとめる業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 WP事前調整会議の必要性を確認し、必要に応じ開催すること。 パンチリストには対策が必要な不適合を確実に含めること。
技術総括部 放射線安全グループ	H21.12.16~ H22.1.13	監査対象業務として「屋外放射性物質監視装置保守業務」(モニタリングポストなどの環境モニタリング設備の保守管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 設計管理の対象とするか否かの意志決定プロセスを明確にすること。
保全部 原子炉プロジェクトG	H22.3.19	監査対象業務として「高経年化技術評価の実施」(原子炉の運転を開始した日以後30年を経過する日までに高経年化技術評価の実施業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
技術総括部 技術 G	H22.2.17	監査対象業務として「高経年化技術評価の実施、法定期限管理業務」(原子炉の運転を開始した日以後30年を経過する日までに高経年化技術評価の実施業務及び法令等で期限が定められている検査などについての期限管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
運転管理部 燃料 G	H22.3.17~3.29	監査対象業務として「使用済燃料プールの管理業務」(使用済燃料を保管する使用済燃料プールの管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
防災安全部 防災安全 G	H22.3.25~継続中	監査対象業務として「KK火災対策の2F水平展開管理状況」(柏崎・刈羽原子力発電所での火災事故の再発防止対策の福島第二原子力発電所への水平展開の実施状況の管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中
技術総括部 環境 G	H22.3.10~3.29	監査対象業務として「放射性固体廃棄物管理業務」(発電所で発生する放射性雑固体廃棄物の管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】 雑固体廃棄物焼却炉から排出されるばい煙の管理について検討すること。
保全部 環境施設 G	H22.3.16~継続中	監査対象業務として「廃棄物処理設備保守管理業務」(廃棄物処理設備の保守管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認中。	監査継続中
防災安全部 防護管理 G	H22.2.24	監査対象業務として「人・物品・車両検査警備業務」(発電所周辺監視区域内の警備及び発電所構内・港湾施設等への出入管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
品質・安全部 品質保証 G	H22.3.9	監査対象業務として「協力企業からの品質・安全等に関する意見の抽出業務」(協力企業からいただいた品質・安全等に関するご意見に対して対応を決定、実施する業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 原因分析「RCA」手法を取得させ、ヒューマンエラーの原因分析だけでなく日常業務改善のツールとして活用出来るよう、RCA分析の指導者、中核者を育成する研修を自グループ員、所員のみならず協力企業にも対象を広げ実施していた。RCA手法の研修を協力企業まで受講対象を拡大しているのは福島第二原子力発電所のみのものであり、発電所の運営業務を継続的に改善するために有効な手段であると考え。

2. その他の監査

(1) 特別監査：対象なし

3. 平成21年度上期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

監査対象部門/件名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
【業務品質監査】 総務部 総務グループ	H21.9.18~10.9	監査対象業務として「スポンジボール回収業務委託の計画・実施業務」(復水器チューブ内部を清掃するボールクリーニング装置から流出したスポンジボールを回収する業務委託の管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】 各担当者が担当する業務について詳細な業務フロー等を記載した「業務手引書」を作成し、毎月持ち回りでメンバーに対して勉強会を実施しており、この取り組みにより、各担当者は「業務手引書」の作成によって自業務を整理・再認識することができ、勉強会において他担当者は担当外の業務の概要を理解することが可能となる。さらに勉強会における質問・意見等を「業務手引書」に反映することにより業務改善に繋がるものである。
【業務品質監査】 所長付	H21.9.8	監査対象業務として「発電所予算管理業務」(発電所運営に関わる予算の計画と実施状況の管理業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練等について品質活動が実施されているかを確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし

以上